

④ 地域での支援をつなぐためのツール

- 平生氏の発表：サポートファイル

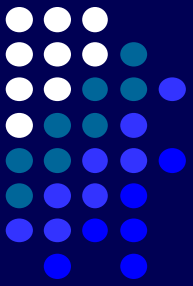
● -----

- 今後の方針：プラスを増やして、マイナスを減らす
- （情報の伝達：役立つというプラス要因）
- （情報の伝達：知らないというマイナス要因）
→ 「(保護者)コピーを求めてよいと知らなかった」
- （無理解的な対応：マイナス要因）
→ 「趣旨を理解してもらえていない」
- その他：教員の負担，書きやすい書式の検討
- ★ サポートファイルにより教育が向上したか？ ★

⑤ 地域での支援をつなぐ人

- サポートファイルの活用促進
- 行政 記入管理：
- → 保護者・支援者ともに理解のボトムアップ
- → 活用事例の蓄積
- 保護者記入管理：
- → 作成講座・応援
- → 定期的な促しの設定
-

兵庫県動き



- 兵庫県発達障害支援協議会
- 兵庫県ひきこもり対策検討委員会
- → 兵庫県ひきこもり総合支援センター
(県精神保健福祉センター内)
ひきこもり電話相談 (078-262-8050)
- 兵庫県強度行動障害支援地域生活支援事業
集中支援実施協議会

作成年月日	令和元年 11 月 25 日
作成部局	健康福祉部障害福祉局
課 室 名	障害福祉課いのち対策室

ひきこもり総合支援センターの開設

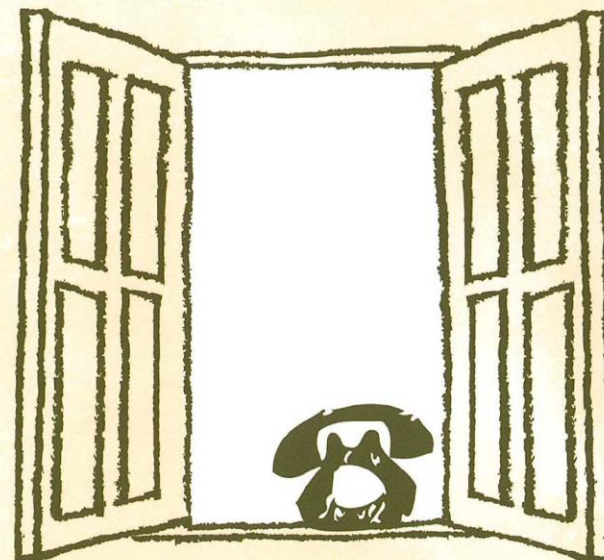
県内に約 5 万 1 千人と推計されるひきこもり者等の早期発見や中長期化しているひきこもり者への段階に応じたきめ細やかな支援を実施し、就労や社会活動等につなげ、全員活躍社会の実現を図るため、ひきこもり総合支援センターを開設します。

また、支援のあり方を検討するため、全県調査の実施、元当事者や支援者、学識者等で構成する有識者会議の実施や「居場所」のモデル設置など、ひきこもりに対する総合支援を実施します。

- 1 開設時期 令和元年 1 月 3 日（火）（当日、13:00 から開所式実施）
- 2 設置場所 県精神保健福祉センター内（神戸市中央区脇浜海岸通 1-3-2）
- 3 設置日時 週 5 日（火～土 9:00～17:00）
- 4 対 象 全年齢（主に中高年）
※既存の兵庫ひきこもり相談支援センター（青少年課所管）は、概ね青少年期を対象とする。
- 5 体 制
 - ① 相談支援員 2 名、電話相談員 1 名
 - ② 相談支援員と連携を図る主な支援者
医師、保健師、精神保健福祉士・心理士・教育者・NPO 等支援経験者等による、ひきこもり者の背景、状態に応じた専門的な支援
- 6 センターの機能
 - ① 相談機能
電話相談、来所相談、訪問相談
※相談電話：（078）262-8050
 - ② 研修機能
市町担当者研修会の実施
 - ③ 連携機能
市町、健康福祉事務所、医療機関、ケアマネージャー、民生・児童委員等、関係機関との連携・意見交換会の開催
 - ④ 居場所の設置
当事者や家族が社会とつながる第一歩として、いつでも来所して安心して過ごせることができる「居場所」をモデル設置

家にいながらできる一歩。

まずはお電話ください。



ひきこもり電話相談

☎ 078-262-8050

（受付時間 火曜日～金曜日 9:30～11:30・13:00～15:30）

兵庫県ひきこもり総合支援センター



気ままな居場所 たかたか



～自分のペースでゆっくり過ごせる「居場所」ができました～

- ★ 好きなことをしてもいい
- ★ ひとりでゲームしてもいい
- ★ だれかとお話ししてもいい
- ★ 悩みを相談してもいい
- ★ 外で体を動かしてもいい
- ★ ちょっとのぞくだけでもいい

日程

- ① 12月26日（木） 挽きたてコーヒーとアートセラピー
 - ② 1月22日（水） 挽きたてコーヒーとボニーとふれあい
 - ③ 2月19日（水） 挽きたてコーヒーと張り子づくり
 - ④ 3月18日（水） 挽きたてコーヒーとドローン体験会
- 【開所時間】 10：00～15：00 出入り自由
1回だけの参加も可能です

場所

多可町子育てふれあいセンター（旧中町幼稚園）
兵庫県多可郡多可町中区岸上224-17

対象

学校に行きにくい、外出しづらい等の状態にある方
またはそのご家族
見学のみも可能です
※年齢制限はありません

参加費

飲み物代 100円

「たかたか」は、
安心して過ごせる、あなたの「居場所」です
学校に行きにくい、外出しづらい等の状態にある方が
自分のペースでゆっくり過ごすための「居場所」です
まずは「居場所」への一歩を踏み出してみませんか？



毎回楽しいイベントと
挽きたてコーヒーや飲み物を
ご用意してお待ちしています



お申し込み
お問い合わせ

多可町役場 健康課
Tel: 0795-32-5121
Mail: kenko@town.taka.lg.jp

認定特定非営利活動法人コムサロン21
Tel: 079-224-8803（平日：10：00～18：00）
Mail: info@com21.or.jp



お申込みQRコード

主催：兵庫県 協力：多可町 受託運営：認定NPO法人コムサロン21
開設時は相談員が在席します。ご相談を希望される方は事前にお問い合わせください。

★ 本人の生き方（自己実現）の 選択を支援する

- ひきこもり状態を認める
- ニーズのある人への寄り添い
- 自己実現に向けた選択の拡大
→ 安心できる人の拡大
→ 安心できる場所の拡大
→ やってみたい活動の拡大
（働くことも含めて）
- リスクのあるケースには、関係機関との連携の上、適切に対処する（※ 誰かが抱え込みすぎないことが重要）

中学校・高等学校等からのつなぎ

- **中学校** : 不登校 → その後未定
- → 教育・福祉・医療等とのつながりの保持

- **高等学校** : 不登校, 中退 → その後未定
- → 教育・福祉・医療等とのつながりの保持

- **職業人** : 離職 → その後・・・
- → 労働・福祉・医療等とのつながりの保持

表2 メンタルヘルス問題と対応状況

メンタルヘルス 問題の項目	学校種別	ある		まったく・あまり 対応できていない		ある程度・十分 対応できている	
		校数	%	校数	%	校数	%
いじめ	小学校	74	38.5	1	1.4	73	98.6
	中学校	66	64.1	1	1.6	63	98.4
	高校	37	69.8	1	2.7	36	97.3
不登校	小学校	104	53.9	10	9.6	94	90.4
	中学校	91	88.3	7	7.7	84	92.3
	高校	48	90.6	7	14.6	41	85.4
被虐待	小学校	30	15.5	4	13.3	26	86.7
	中学校	29	28.2	5	17.2	24	82.8
	高校	9	17.0	4	44.4	5	55.6
飲酒・喫煙 薬物乱用	小学校	10	5.2	0	0	9	100
	中学校	38	36.9	3	7.9	35	92.1
	高校	29	54.7	5	17.2	24	82.8
発達・学習 の障害	小学校	164	85.0	11	6.9	148	93.1
	中学校	81	78.6	16	20.3	63	79.7
	高校	44	83.0	9	20.5	35	79.5
拒食・過食	小学校	9	4.7	3	33.3	6	66.7
	中学校	21	20.4	6	28.6	15	71.4
	高校	19	35.8	4	21.1	15	78.9
確認行為 不潔恐怖	小学校	6	3.1	0	0	6	100
	中学校	7	6.8	2	28.6	5	71.4
	高校	6	11.3	2	33.3	4	66.7
対人恐怖 パニック発作	小学校	15	7.8	1	6.7	14	93.3
	中学校	23	22.3	6	26.1	17	73.9
	高校	25	47.2	2	8.0	23	92.0
抑うつ状態 うつ病	小学校	11	5.7	4	36.4	7	63.6
	中学校	34	33.0	15	44.1	19	55.9
	高校	35	66.0	3	8.6	32	91.4
幻聴や独語 妄想	小学校	7	3.6	1	16.7	5	83.3
	中学校	12	11.7	5	45.5	6	54.5
	高校	11	20.8	1	9.1	10	90.9
リストカット 自傷行為	小学校	10	5.2	2	20.0	8	80.0
	中学校	63	61.2	12	19.0	51	81.0
	高校	45	84.9	12	26.7	33	73.3
暴力・興奮	小学校	46	23.8	2	4.5	42	95.5
	中学校	45	43.7	6	13.6	38	86.4
	高校	17	32.1	2	12.5	14	87.5

表3 過去1年間の外部機関への相談件数

相談機関	学校種別	N	なし		1~2件		3~4件		5件以上	
			校数	%	校数	%	校数	%	校数	%
精神科医療機関	小学校	188	160	85.1	27	14.4	1	0.5	0	0
	中学校	103	76	73.8	19	18.4	6	5.8	2	1.9
	高校	53	31	58.5	17	32.1	4	7.5	1	1.9
精神科以外 医療機関	小学校	188	160	85.1	26	13.8	2	1.1	0	0
	中学校	103	86	83.5	12	11.7	3	2.9	2	1.9
	高校	53	44	83.0	7	13.2	0	0	2	3.8
教育相談機関	小学校	188	163	86.7	24	12.8	0	0	1	0.5
	中学校	103	78	75.7	17	16.5	6	5.8	2	1.9
	高校	53	46	86.8	6	11.3	0	0	1	1.9
児童相談所	小学校	188	157	83.5	28	14.9	2	1.1	1	0.5
	中学校	103	72	69.9	28	27.2	2	1.9	1	1.0
	高校	53	52	98.1	1	1.9	0	0	0	0
保健所 市町村	小学校	188	173	92.0	14	7.4	1	0.5	0	0
	中学校	103	90	87.4	11	10.7	2	1.9	0	0
	高校	53	52	98.1	1	1.9	0	0	0	0

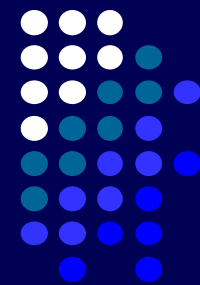
板山稔・高田絵理子・小玉有子・田中留伊(2014): 青森県の小・中・高校におけるメンタルヘルス問題と精神保健教育の現状に関する調査研究. 弘前医療福祉大学紀要, 5(1), 59-67.

ひきこもり状態にある人とその家族への支援

- ① 本人とのつながりの模索
- ② その家族の支援へつなぐ

- **窓口の設置**：one stop
- 相談につながった後のフォロー：**居場所**
- **CRAFT** (Community Reinforcement and Family Training)
- ※ **家族向けの支援講座のようなもの**

支援をつなぐためには



- ①「顔」の見える連携へ
- 保健・福祉・労働・医療等との会える場づくり
- 誰に聞けば教えてもらえるか
- ②「縦」と「横」の意識を高める
- その後、彼・彼女は怎么样了のか？
- 生涯を見据えるためには、そのような機会を
- ③何かあれば、また相談・連絡してください
- 本人・保護者の人とのつながり